

躍動感より停滞感が勝りがちな昨今

経営陣としての学びと従業員教育の方向性

◇◆◇ 学びと教育の発想から生まれる“事業”の将来像とは？ ◇◆◇

◆本レポートの内容◆

- | | | |
|----------------------------|-------|-----|
| 【1】 他者の後ろ向き姿勢で“考えさせられた”こと！ | | 1 頁 |
| 【2】 日々の活動が必然的に“勉強”意欲を生んだ頃 | | 2 頁 |
| 【3】 “社内高校制度”と名付けられた奇想天外構想 | | 3 頁 |
| 【4】 全体の底上げよりも特定人材の特定能力アップ | | 4 頁 |
| 【5】 いわゆる後継者がいない“新しい事業承継”の形 | | 5 頁 |

マネジメント サポート



社内の陣容が“高齢化”したり、事業上の“変化”が乏しくなったりすると、“社内教育”のあり方を、改めてイメージしにくくなるケースが増えるようです。同様に、経営陣の自己研鑽に関しても、“これ”と言って魅力的なテーマが見えにくいのも現実かも知れません。

しかし“意欲や意識が停滞”すると“事業も停滞してしまう”という現実も見逃せません。今、思い切った“発想転換”に取り組むことも重要になりそうなのです。

SJC 労務管理センター jinjiken 人事労務管理研究所

〒460-0015 名古屋市中区大井町 2-11 (同所併設)

Mail : info@jinjiken.co.jp

SJC 労務管理センター

TEL : 052-331-0844

FAX : 052-321-1108

jinjiken 人事労務管理研究所

TEL : 052-331-0845

FAX : 052-321-1125

SR-MIC ヒューマン・マネジメント研究会

Monthly Human Management Report by SR

☆☆☆ 本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！ ☆☆☆